

令和3年

第3回市議会定例会 報告第4号

令和2（2020）年度一般財団法人函館国際水産・海洋

都市推進機構決算の報告について

一般財団法人函館国際水産・海洋都市推進機構の令和2（2020）
年度決算を別紙のとおり報告する。

令和3年9月1日提出

函館市長 工 藤 壽 樹

（根拠規定）

地方自治法第243条の3第2項

令和2（2020）年度決算に関する書類

〔自 令和2（2020）年4月 1日
至 令和3（2021）年3月31日〕

1 事業の概要

当機構は、令和3（2021）年3月31日をもって、第12期事業年度を終了した。

「函館国際水産・海洋都市構想」が策定されてから18年が経過し、その理念に基づき、各種事業の推進に努めてきた。また、設立7年目を迎えた函館市国際水産・海洋総合研究センター（以下、海洋研究センター）は構想推進の中核研究施設として、今日まで培ってきた産学官連携の取り組みなどを着実に進めてきた。

活動の柱として掲げている（1）水産・海洋に関する学術研究機関の集積に関わる事業、（2）地域と学術研究機関の連携に関わる事業、（3）観光と学術研究機関の融合に関わる事業、（4）水産・海洋と市民生活の調和に関わる事業、（5）水産・海洋分野等に関わる調査・研究に関わる事業、（6）海洋研究センターの指定管理者事業、（7）その他公益目的を達成するために必要な事業について、継続して取り組んできた。

しかし、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、計画していた事業のほとんどは、中止あるいは実施方法を工夫して規模を縮小しての実施となり、様々な対策を講じながら、構想の推進母体としての役割を果たすべく、事業の実施に努めてきた。

はじめに、水産・海洋に関する学術研究機関の集積に関わる事業では、国立研究開発法人海洋研究開発機構（以下、JAMSTEC）との包括連携協定事業として、3者（JAMSTEC・函館市・当機構）の共催により、3月に、津軽海峡における海洋環境観測の情報共有を目的として、第4回海洋環境モニター報告会をオンラインで開催した。

また、2018年7月に連携協定を締結した、韓国の国立釜慶大学校水産科学研究所との連携協定事業では、「水産分野でのAI活用に関する講演会及び釜慶大学学生との交流プログラム」が計画されていたが、緊急事態宣言の発令により海外との往来が禁止され中止となった。新型コロナウイルス終息後には、国立釜慶大学校との学術協力および交流を促進し、「国際的な水産・海洋に関する学術研究拠点都市」の形成に向けて取り組んでいく計画である。

地域と学術研究機関の連携に関わる事業では、例年市内の水産関係5団体の協力を得て開催している「イカ資源の評価と予測に関する講演会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、講演は行わず、5月と8月の2回にわたり、国立研究開発法人水産研究・教育機構の研究者から情報提供をいただき、資料配布により報告を行った。資料では、日本海側と太平洋側のスルメイカの漁予測や世界中のイカ類資源や外国漁船の動向などについて報告が行われ、道南地域の漁業者や水産加

工業者などの水産業界関係者などから、第1回、第2回共に200部を超える資料配布の申し込みがあった。

また、函館市からは新たに「地域活性化研究促進支援事業」を受託し、水産・海洋分野の更なる研究開発を推進するため、競争的研究資金の獲得を目標とした「プロジェクトマネージャー」を配置するとともに、研究開発プロジェクト構想となる「ブルーエコノミーによる post/with COVID-19 対応型地域創生計画」の策定をはじめ、戦略会議の開催やシンポジウムの企画立案など、精力的に取り組んだ。

さらに、令和2年度の受託研究・共同研究事業については、「道南地域における戦略的魚介藻類養殖事業の検討」や「漁海況情報に基づく南かやべ沿岸の定置網への小型マグロ入網予測と回避・放流手法の検討と実施」など6件の研究事業に取り組み、当機構が事業管理機関としての役割を担い、2名の連携研究員や函館頭足類科学研究所の桜井所長が中心となり、地域の学術研究機関や海洋研究センター入居機関等と連携して推進した。

観光と学術研究機関の融合に関わる事業では、毎年恒例の事業として当機構が主催、事務局として実施している「函館イカマイスター養成講習会および認定試験」や、函館市内の文化・教育施設などを夜間に開放し、家族がそろって地域の文化に触れることを目的として、函館商工会議所の主催により開催されている「カルチャーナイト」は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となったが、「函館いか祭り」は規模を縮小して開催されたことから、当機構も協力を行った。

水産・海洋と市民生活の調和に関わる事業では、7月に計画していた「マリノフェスティバル2020」は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止としたが、海洋研究センターの300tの大型実験水槽で行う実験については、市民の皆さんにご覧いただくため通年で一般公開した。特に、7月に行われた受託研究「洋上風力発電施設の水中音がスルメイカの群れや個体の行動に与える影響調査」の一般公開では、函館市古部町の定置網で漁獲されたスルメイカ220匹を水槽に入れ実験を実施し、3日間で350人を越える来館者があった。

水産・海洋分野等に関わる調査・研究に関わる事業では、設置5年目を迎えた「函館頭足類科学研究所」において、桜井 泰憲 所長による頭足類（イカ・タコ類）を中心とする漁業対象種の生態・資源研究に関する受託研究をはじめ、漁海況情報に基づく南かやべ沿岸の定置網への小型マグロ入網予測と回避・放流手法に係る受託研究などに取り組んだ。また、今後の環境変化に応答する漁業対象種の資源変動の解明と将来予測、資源の持続的利用に貢献するための調査・研究を推進したほか、各種団体等からの依頼による講演も行った。

最後に、海洋研究センター指定管理者事業では、指定管理者として、施設の管理運営はもとより、入居機関や地域の関係団体・企業との連携研究推進に向けた産学官によるコーディネート業務や調査業務をはじめ、海洋研究センターの視察・見学対応や、ニュースレターの発行など、函館国際水産・海洋都市構想や推進機構の取

り組みを広く広報したほか、地域のための水産・海洋に関する情報や産学官連携の取組みについて、機構のホームページやメールマガジンにより、地域への情報提供に努めた。

2 事業の実施状況

(1) 水産・海洋に関する学術研究機関の集積，地域と学術研究機関の連携および調査・研究に関わる事業

定款第4条第1項第1号，第2号，第5号に掲げる事業を次により行った。

ア 水産・海洋関係機関に対する誘致活動

- ・民間企業等の訪問対応および情報交換を行った（10件）。

イ 地域の学術研究機関等との連携協定事業

- ・JAMSTEC，函館市，当機構の3者での包括連携協定事業として，「第4回海洋環境モニター報告会」を実施した。

ウ 共同研究・受託研究事業

- ・当機構が事業管理機関となり，「道南地域における戦略的魚介藻類養殖事業の検討」など各種研究事業に取り組んだ。

(2) 水産・海洋と市民生活の調和に関わる事業

定款第4条第1項第4号に掲げる事業を次により行った。

【主な開催事業】

名 称	開催場所	実施概要
スルメイカ展示一般公開	国際水産・海洋総合研究センター	函館市内の定置網で漁獲されたスルメイカを大型実験水槽に入れて行った実験を，市民を対象に一般公開を行い，355名の来場があった。
水産海洋に関する体験学習などの受入れ	国際水産・海洋総合研究センター	市内外からの小中学校等を受け入れ，体験学習などを行った。

(3) 広報に関わる事業

ア 各種リーフレットの発行，ホームページの更新

イ 関係団体における講演等による周知活動の実施

(4) 函館市国際水産・海洋総合研究センターの維持管理に関わる事業

ア 指定管理者としての施設の維持管理

3 令和2（2020）年度 計算書類

（1）貸借対照表

令和3（2021）年3月31日現在

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	12,932,233	5,237,149	7,695,084
未収金	0	0	0
前払費用	6,825	6,995	△ 170
立替金	1,982,749	2,402,824	△ 420,075
仮払金	0	0	0
流動資産合計	14,921,807	7,646,968	7,274,839
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券			0
定期預金（基）			0
普通預金（基）	37,000,000	37,000,000	0
基本財産合計	37,000,000	37,000,000	0
(2) 特定資産			
特定資産	0	0	0
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
什器備品	3	3	0
その他固定資産合計	3	3	0
固定資産合計	37,000,003	37,000,003	0
資産合計	51,921,810	44,646,971	7,274,839
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,711,552	755,937	2,955,615
未払費用	2,368,314	2,145,564	222,750
未払法人税等	1,048,800	855,100	193,700
未払消費税等	2,417,900	1,678,000	739,900
預り金	61,125	60,700	425
賞与引当金	672,213	835,852	△ 163,639
流動負債合計	10,279,904	6,331,153	3,948,751
2. 固定負債			
固定負債	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	10,279,904	6,331,153	3,948,751
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	37,000,000	37,000,000	0
（うち函館市出えん金）	(20,000,000)	(20,000,000)	(0)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
指定正味財産合計	37,000,000	37,000,000	0
（うち基本財産への充当額）	(37,000,000)	(37,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	4,641,906	1,315,818	3,326,088
正味財産合計	41,641,906	38,315,818	3,326,088
負債及び正味財産合計	51,921,810	44,646,971	7,274,839

(2) 正味財産増減計算書総括表

令和2(2020)年4月1日から令和3(2021)年3月31日まで

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
	円	円	円	円	円
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
ア 基本財産運用益					0
基本財産受取利息 収益					0
イ 事業収益		87,805,445			87,805,445
管理委託料		87,805,445			87,805,445
検定料収入					0
ウ 受取補助金等	6,082,000		12,996,448		19,078,448
受取国庫補助金					0
受取地方公共団体 補助金	2,282,000		12,996,448		15,278,448
受取民間助成金					0
受取受託研究費	3,800,000				3,800,000
エ 雑収益	3,384	658	62		4,104
受取利息	14	196	62		272
雑収益	3,370	462			3,832
経常収益計	6,085,384	87,806,103	12,996,510	0	106,887,997
(2) 経常費用					
ア 事業費	4,322,921	83,412,952			87,735,873
企業誘致および産学連 携促進に係る事業		293,132			293,132
観光と学術研究機関の 融合事業	662				662
水産・海洋と市民生活 の調和事業	4,675	58,681			63,356
広報に関わる事業	338,641	355,756			694,397
戦略的基盤技術高度化 支援事業					0
受託研究事業	3,978,943				3,978,943
国際水産・海洋総合研 究センター維持管理		79,222,522			79,222,522
水産・海洋に関わる調 査・研究事業		15,110			15,110
地域活性化研究促進支 援事業		3,467,751			3,467,751
イ 管理費			14,777,236		14,777,236
経常費用計	4,322,921	83,412,952	14,777,236	0	102,513,109
当期経常増減額	1,762,463	4,393,151	△ 1,780,726	0	4,374,888
2. 経常外増減の部					

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
	円	円	円	円	円
経常外収益					0
経常外費用					0
当期経常外増減額					0
他会計振替額	△ 1,762,463	△ 188,929	1,951,392		0
税引前当期一般正味財産増減額	0	4,204,222	170,666	0	4,374,888
法人税, 住民税及び事業税	0	1,048,800	0	0	1,048,800
当期一般正味財産増減額	0	3,155,422	170,666	0	3,326,088
一般正味財産期首残高	1	63,125	1,252,692	0	1,315,818
一般正味財産期末残高	1	3,218,547	1,423,358	0	4,641,906
II 指定正味財産増減の部					
基本財産運用益					0
一般正味財産への振替額					0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	37,000,000	0	37,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	37,000,000	0	37,000,000
III 正味財産期末残高	1	3,218,547	38,423,358	0	41,641,906

(3) 正味財産増減計算書

令和2年(2020)年4月1日から令和3(2021)年3月31日まで

ア 公益目的事業会計

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
ア 基本財産運用益	0	0	0
イ 事業収益	0	121,440	△ 121,440
検定料収入	0	121,440	△ 121,440
ウ 受取補助金等	6,082,000	9,480,044	△ 3,398,044
受取地方公共団体補助金	2,282,000	2,346,000	△ 64,000
受取民間補助金	0	1,988,193	△ 1,988,193
受取受託研究費	3,800,000	5,145,851	△ 1,345,851
エ 雑収益	3,384	87,015	△ 83,631
受取利息	14	15	△ 1
雑収益	3,370	87,000	△ 83,630
経常収益計	6,085,384	9,688,499	△ 3,603,115
(2) 経常費用			
ア 事業費	4,322,921	9,804,328	△ 5,481,407
観光と学術研究機関の融合事業	662	525,360	△ 524,698
旅費交通費	0	25,790	△ 25,790
通信運搬費	552	11,173	△ 10,621
消耗品費	0	68,736	△ 68,736
印刷製本費	0	109,927	△ 109,927
賃借料	0	83,910	△ 83,910
諸謝金	0	220,000	△ 220,000
租税公課	0	4,398	△ 4,398
手数料	110	1,426	△ 1,316
水産・海洋と市民生活の調和事業	4,675	1,585,983	△ 1,581,308
通信運搬費	0	2,646	△ 2,646
消耗品費	0	183,349	△ 183,349
印刷製本費	0	355,320	△ 355,320
光熱水費	0	33,840	△ 33,840
保険料	0	45,000	△ 45,000
諸謝金	0	412,550	△ 412,550
租税公課費	0	3,151	△ 3,151
委託費	0	360,216	△ 360,216
広告料	0	32,400	△ 32,400
手数料	440	10,884	△ 10,444

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
車両関係費	0	72,021	△ 72,021
管理運営費	4,235	7,506	△ 3,271
雑費	0	67,100	△ 67,100
広報に関わる事業	338,641	357,783	△ 19,142
通信運搬費	12,051	770	11,281
印刷製本費	56,848	89,760	△ 32,912
委託費	264,000	261,600	2,400
広告料	3,982	3,909	73
手数料	1,760	1,744	16
受託研究事業	3,978,943	7,335,202	△ 3,356,259
給料	625,000	680,000	△ 55,000
旅費交通費	831,202	710,299	120,903
通信運搬費	5,413	5,775	△ 362
消耗什器備品費	169,180	556,560	△ 387,380
消耗品費	882,089	3,043,326	△ 2,161,237
光熱水料費	472,353	997,910	△ 525,557
賃借料	390,400	501,280	△ 110,880
諸謝金	101,000	200,000	△ 99,000
租税公課	164,840	186,349	△ 21,509
会議費	0	12,000	△ 12,000
手数料	6,930	14,226	△ 7,296
車両関係費	44,511	51,414	△ 6,903
間接経費	286,025	376,063	△ 90,038
経常費用計	4,322,921	9,804,328	△ 5,481,407
当期経常増減額	1,762,463	△ 115,829	1,878,292
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
他会計振替額	△ 1,762,463	115,829	△ 1,878,292
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	1	1	0
一般正味財産期末残高	1	1	0
II 指定正味財産増減の部			
(1) 基本財産運用益			
基本財産受取利息	0	0	0
(2) 受取寄付金			

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
受取寄付金	0	0	0
(3) 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	1	1	0

イ 収益事業等会計

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
ア 基本財産運用益	0	0	0
イ 事業収益	87,805,445	79,898,981	7,906,464
管理委託料	87,805,445	79,898,981	7,906,464
ウ 受取補助金等	0	200,000	△ 200,000
受取民間助成金	0	200,000	△ 200,000
エ 雑収益	658	12,007	△ 11,349
受取利息	196	157	39
雑収益	462	11,850	△ 11,388
経常収益計	87,806,103	80,110,988	7,695,115
(2) 経常費用			
ア 事業費	83,412,952	76,700,348	6,712,604
企業誘致および産学連携 促進に係る事業	293,132	1,229,545	△ 936,413
旅費交通費	33,400	915,448	△ 882,048
通信運搬費	2,361	3,152	△ 791
消耗品費	10,569	28,703	△ 18,134
諸謝金	0	28,000	△ 28,000
委託費	113,300	0	113,300
図書新聞費	83,982	81,204	2,778
会議費	11,000	139,800	△ 128,800
手数料	660	658	2
車両関係費	7,860	22,580	△ 14,720
諸会費	30,000	10,000	20,000
水産・海洋と市民生活の 調和事業	58,681	461,484	△ 402,803
旅費交通費	0	85,521	△ 85,521
通信運搬費	6,431	7,577	△ 1,146
消耗品費	18,040	184,362	△ 166,322
印刷製本費	0	99,490	△ 99,490
諸謝金	33,000	71,940	△ 38,940
会議費	0	9,768	△ 9,768
手数料	1,210	2,826	△ 1,616
広報に関わる事業	355,756	519,210	△ 163,454
印刷製本費	0	167,400	△ 167,400
賃借料	89,886	88,252	1,634

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
委託費	264,000	261,600	2,400
手数料	1,870	1,958	△ 88
国際水産・海洋総合研究 センター維持管理	79,222,522	74,433,269	4,789,253
給料	18,153,166	19,108,748	△ 955,582
諸手当	3,298,300	2,931,515	366,785
法定福利費	3,193,042	3,652,469	△ 459,427
退職給付費用	143,907	86,370	57,537
福利厚生費	67,524	53,869	13,655
通信運搬費	234,885	250,711	△ 15,826
消耗品費	753,808	568,948	184,860
修繕費	3,124,657	1,762,143	1,362,514
印刷製本費	76,112	113,711	△ 37,599
燃料費	54,666	32,425	22,241
光熱水料費	9,104,405	8,989,628	114,777
賃借料	878,408	818,166	60,242
諸謝金	0	26,360	△ 26,360
租税公課	3,723,218	2,929,352	793,866
委託費	35,469,193	31,953,842	3,515,351
手数料	23,980	28,756	△ 4,776
車両関係費	923,251	1,126,256	△ 203,005
水産・海洋に関わる調査・ 研究事業	15,110	56,840	△ 41,730
旅費交通費	0	37,730	△ 37,730
消耗品費	15,110	15,110	0
会議費	0	4,000	△ 4,000
地域活性化研究促進支援 事業	3,467,751	0	3,467,751
給料	2,560,000	0	2,560,000
諸手当	82,560	0	82,560
法定福利費	395,342	0	395,342
福利厚生費	6,993	0	6,993
通信運搬費	20,394	0	20,394
消耗什器備品費	250,800	0	250,800
消耗品費	2,200	0	2,200
租税公課	149,242	0	149,242
手数料	220	0	220
経常費用計	83,412,952	76,700,348	6,712,604
当期経常増減額	4,393,151	3,410,640	982,511
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	△ 188,929	△ 115,829	△ 73,100
税引前当期一般正味財産増減額	4,204,222	3,294,811	909,411
法人税, 住民税及び事業税	1,048,800	855,100	193,700
当期一般正味財産増減額	3,155,422	2,439,711	715,711
一般正味財産期首残高	63,125	△ 2,376,586	2,439,711
一般正味財産期末残高	3,218,547	63,125	3,155,422
II 指定正味財産増減の部			
(1) 基本財産運用益			
基本財産受取利息	0	0	0
(2) 受取寄付金			
受取寄付金	0	0	0
(3) 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	3,218,547	63,125	3,155,422

ウ 法人会計

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
ア 基本財産運用益	0	31,211	△ 31,211
基本財産受取利息	0	31,211	△ 31,211
イ 事業収益	0	0	0
事業収益	0	0	0
ウ 受取補助金等	12,996,448	15,881,063	△ 2,884,615
受取地方公共団体補助金	12,996,448	15,881,063	△ 2,884,615
エ 雑収益	62	49	13
受取利息	62	49	13
雑収益	0	0	0
経常収益計	12,996,510	15,912,323	△ 2,915,813
(2) 経常費用			
ア 事業費	0	0	0
イ 管理費	14,777,236	16,778,989	△ 2,001,753
給料	11,480,729	11,972,334	△ 491,605
諸手当	287,891	1,319,519	△ 1,031,628
法定福利費	1,770,936	2,010,812	△ 239,876
退職給付費用	24,093	81,630	△ 57,537
福利厚生費	45,455	41,482	3,973
会議費	6,918	82,051	△ 75,133
交際費	10,000	39,000	△ 29,000
旅費交通費	0	67,680	△ 67,680
通信運搬費	83,357	91,711	△ 8,354
減価償却費	0	7,199	△ 7,199
消耗品費	63,068	60,826	2,242
印刷製本費	19,476	18,139	1,337
光熱水料費	134,823	142,038	△ 7,215
賃借料	191,400	192,060	△ 660
租税公課	11,600	12,200	△ 600
図書新聞費	3,000	3,000	0
手数料	69,190	68,238	952
委託料	506,000	500,400	5,600
研修費	0	0	0
諸会費	69,300	68,670	630
経常費用計	14,777,236	16,778,989	△ 2,001,753
当期経常増減額	△ 1,780,726	△ 866,666	△ 914,060
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	155,152	△ 155,152

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
投資有価証券償還損	0	155,152	△ 155,152
経常外費用計	0	155,152	△ 155,152
当期経常外増減額	0	△ 155,152	155,152
他会計振替額	1,951,392	0	1,951,392
税引前当期一般正味財産 増減額	170,666	△ 1,021,818	1,192,484
法人税、住民税及び事業税	0	0	0
当期一般正味財産増減額	170,666	△ 1,021,818	1,192,484
一般正味財産期首残高	1,252,692	2,274,510	△ 1,021,818
一般正味財産期末残高	1,423,358	1,252,692	170,666
II 指定正味財産増減の部			
(1) 基本財産運用益			
基本財産受取利息	0	31,211	△ 31,211
(2) 受取寄付金			
受取寄付金	0	0	0
(3) 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	0	31,211	△ 31,211
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	37,000,000	37,000,000	0
指定正味財産期末残高	37,000,000	37,000,000	0
III 正味財産期末残高	38,423,358	38,252,692	170,666

(4) 財産目録

令和3(2021)年3月31日現在

科 目	金 額		
	円	円	円
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金			
手許有高	67,267		
普 通 預 金			
北洋銀行函館中央支店	12,864,966		
前 払 費 用			
放送受信料	6,825		
立 替 金			
国際水産・海洋総合研究センター入居者 使用光熱水費	1,982,749		
流動資産合計		14,921,807	
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普 通 預 金 (基)			
北洋銀行函館中央支店	37,000,000		
基本財産合計	37,000,000		
(2) その他固定資産			
什 器 備 品	3		
その他固定資産合計	3		
固定資産合計		37,000,003	
資産合計			51,921,810
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金			
函館市補助金返還金	3,711,552		
未 払 費 用			
諸未払費用	2,368,314		
未 払 法 人 税 等			
期末納付額	1,048,800		
未 払 消 費 税 等			
期末納付額	2,417,900		
預 り 金			
駐車場使用料	18,000		
退職者等社会保険料	43,125		
賞 与 引 当 金			
6月期末手当	672,213		
流動負債合計		10,279,904	
負債合計			10,279,904
正味財産			41,641,906